

I 調査の概要

1. 調査目的

この調査は、市政に関する市民の考え方を把握し、今後の市政運営の基礎資料を得ることを目的とする。

2. 調査項目

この調査の調査項目は以下の8項目である。

(1) 属性について

性別、年齢、職業、家族構成、住宅状況、居住年数

(2) 多文化共生に関する意識や要望について

多文化共生の認知度、外国人住民との付き合い状況、外国人住民に望むこと、外国人と日本人の共生のために地域社会ができること、外国人と日本人の共生のために行政が力を入れるべき取組み

(3) 医療・介護機関との関わり方について

病気についての相談先・対処法、地域包括ケアシステムの認知度、かかりつけ医療機関以外の病院の選択基準

(4) 市立東大阪医療センターについて

市立東大阪医療センターのイメージ、市立東大阪医療センターに期待する取組み

(5) 日常生活における移動状況について

外出時の目的地、目的地までの主な移動手段、タクシーの利用意向、その移動手段を使う主な理由、目的地までの所要時間、移動手段の満足度

(6) 市の広報活動について

市政情報の入手経路、「東大阪市政だより」を読む習慣、広報番組「虹色ねっとわーく」の視聴状況、市ウェブサイトへのアクセスの有無、市ウェブサイトでの情報の見つけやすさ、市ウェブサイトに期待する情報

(7) スポーツ実施の実態について

この1年間での運動やスポーツの実施の有無、この1年間で実施した運動やスポーツの種類、この1年間で実施した運動やスポーツの日数、この1年間で実施した運動やスポーツの場所

(8) 「ワールドマスターズゲームズ2021関西」について

スポーツの世界大会の認知度、『ワールドマスターズゲームズ2021関西』の参加意向

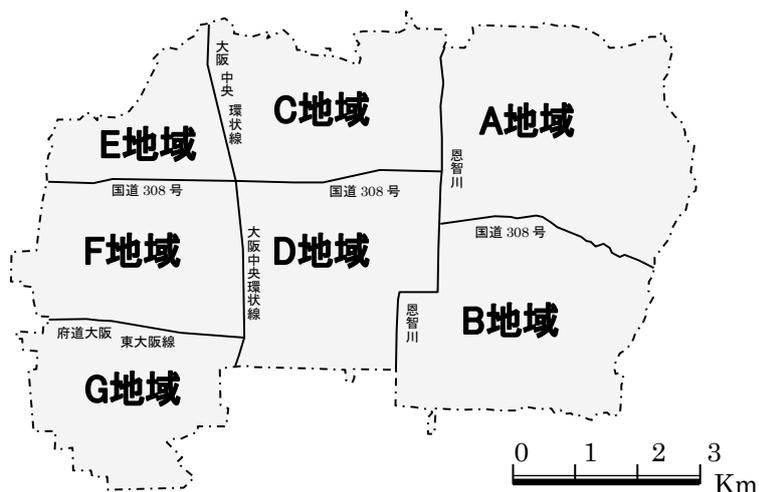
3. 調査設計

- | | |
|----------|--|
| (1) 調査地域 | 東大阪市内 |
| (2) 調査対象 | 市内全域在住の満 18 歳以上の市民 |
| (3) 標本数 | 2,715 人 |
| (4) 抽出方法 | 住民基本台帳による等間隔抽出法 |
| (5) 調査方法 | 郵送調査法（督促状 1 回発送） |
| (6) 調査期間 | 平成 30 年 7 月 11 日（水）～平成 30 年 8 月 3 日（金） |

4. 回収結果

- | | |
|-----------|----------------------|
| (1) 標本数 | 2,715 票（100.0%） |
| (2) 回収数 | 1,369 票（回収率 50.4%） |
| (3) 有効回答数 | 1,369 票（有効回答率 50.4%） |

5. 地域別回収結果



	配布数	有効回収数	有効回収率
A 地域	311	159	51.1%
B 地域	358	194	54.2%
C 地域	344	170	49.4%
D 地域	532	273	51.3%
E 地域	189	82	43.4%
F 地域	547	272	49.7%
G 地域	434	219	50.5%
合計	2,715	1,369	50.4%

6. 報告書の見方

- (1) 集計結果は、小数点第2位を四捨五入しており、回答比率の合計が100.0%と
ならないことがある。
- (2) 複数の回答を依頼した質問では、比率の合計が100.0%を超える場合がある。
- (3) 比率(%)は、その回答数を母数として算出している。
- (4) 本文中、表やグラフに次のような表示がある場合、複数回答を依頼した質問で
ある。MA% (Multiple Answer) = 回答選択肢の中から当てはまるものを2つ以
上選択する場合
- (5) それぞれのグラフに付記されている「回答数」とは、当該設問に対する回答者
数をいう。「該当数」とは、回答が限られた場合の回答者数をいう。
- (6) 数値に関する記述は下記の基準にしたがっている。

例：約3割	30.0～30.9
3割強	31.0～34.4
3割半	34.5～36.0
4割弱	36.1～39.9